

平成 26 年度 小動物臨床部会 第 1 回講習会を開催

平成 26 年 6 月 22 日（日）万代シルバーホテルで平成 26 年度第 1 回講習会を開催しました。

小嶋佳彦部会長の挨拶の後、鈴木正芳副部会長の司会進行で講演に入りました。

講師は、岐阜大学応用生物科学部 比較がんセンター 動物病院腫瘍科 獣医分子病態学研究室の丸尾幸嗣教授で、腫瘍学「伴侶動物がん臨床の現状と目指すもの」と題して講演をいただきました。

参加登録者 54 名（部会員 47 名、部会員外 7 名）、当日参加者は 50 名（部会員 43 名、部会員外 7 名）でした。

講演内容は、小動物臨床で日々遭遇する腫瘍疾患について、1 がん臨床の現状/進歩と限界 2 比較腫瘍学 3 がんを知り、がんを減らす の 3 つのテーマで、岐阜大学の現況、化学療法、放射線療法、疫学など、国内のみならず海外の現状も取り入れたものでした。参加者はみな熱心に講演を聞き、その後は活発な質疑が行われました。

また、同会場で小動物臨床部会会員病院におけるコンプライアンスに関するアンケート調査にご協力いただきました。この集計結果につきましては、第 2 回講習会にてご報告させていただく予定です。



講演される 丸尾幸嗣先生



講習会受講風景